

# 昭和の薫り漂う現役文化財の宝庫

天竜二俣駅の転車台と扇形車庫 浜松市天竜区 ★国登録有形文化財



稼働する転車台・扇形車庫は、全国的にも貴重な鉄道の歴史遺産である。



東の掛川駅から西の新所原駅まで全線にわたり、36件にも及ぶ国の登録有形文化財が存在する。

郷愁にかられる木造の駅舎やプラットホーム群。天竜浜名湖鉄道の天竜二俣駅は、さながら昭和初期へのタイムスリップゾーンだ。中でも現役で稼働する転車台と扇形車庫は、日本の鉄道ファンのみならず、世界的にも注目を集めている。

天竜浜名湖鉄道は、旧国鉄の二俣線を前身とするローカル鉄道だ。JR東海道線の掛川駅から分岐して内陸へ入り、浜名湖北岸をまわって、湖西市の新所原駅で再び東海道線と合流する。全長67.7kmの路線は、39の駅を擁し、日本の原風景とも言える田園風景の中や湖のほとりを走る。その最北部、掛川から数えて17番目が天竜二俣駅だ。

本社機能と車両基地を備える同駅には、昭和15年に建造された施設が建ち並び、一式が国の有形文化財に登録されている。転車台は、鉄道車両の向きを変える装置で、扇形車庫と併用すれば、省スペースで車両を格納、管理できる。転車台で回転した車両が、車庫と線路を行き交う様子を眺めると、かつてこの地域が交通の要衝として栄え、人、モノ、文化の流れを生み出していた歴史が頭をよぎる。

現在、同駅は大変注目されている。興行収入100億円を突破した大ヒットアニメ映画『シン・エヴァンゲリオン劇場版』に登場する「第3村」のモデル地の一つになったからだ。作中の「第3村」は、ニアサイドインパクト

を生きのびた人々の暮らしが、美しい風景とともに描かれている。映画に取り上げられるほどの魅力に満ちた天竜二俣駅は、美しい野山に囲まれ、有形文化財を擁し、今も人や文化が行き交う要衝だ。



※転車台・鉄道歴史館見学ツアーなどで撮影は可能ですが、本写真と同様の角度からの撮影はできませんのでご了承ください。



転車台&鉄道歴史館見学ツアーへの参加で、通常入れない線路内からの撮影も可能。



天竜二俣駅構内をご案内いただいた、天竜浜名湖鉄道総務課の岡山良太さん

現在、同駅は大変注目されている。興行収入100億円を突破した大ヒットアニメ映画『シン・エヴァンゲリオン劇場版』に登場する「第3村」のモデル地の一つになったからだ。作中の「第3村」は、ニアサイドインパクト

を生きのびた人々の暮らしが、美しい風景とともに描かれている。映画に取り上げられるほどの魅力に満ちた天竜二俣駅は、美しい野山に囲まれ、有形文化財を擁し、今も人や文化が行き交う要衝だ。



**天竜二俣駅**  
浜松市天竜区二俣町阿蔵114-2

●天竜浜名湖鉄道・天竜二俣駅下車。  
○新東名高速道路・浜松浜北ICより約15分。

[お問い合わせ先]  
天竜浜名湖鉄道株式会社 営業課  
☎053-925-2276 (9:00~17:00)  
※構内の見学は「転車台&鉄道歴史館見学ツアー」への参加が必要。ツアーは毎日開催。



昭和15年に建設された天竜二俣駅本屋。待合室の天井は船底天井に造られ開放感に溢れる。

## 目次

1	7	9	11	13	14
世界クラスの美しいふじのくに 天竜二俣駅の 転車台と扇形車庫	知事対談 周辺部から 生まれる革新。 「ふじのくにモデル」で 百年先の豊かさを創造 ふじのくに地球環境史ミュージアム 館長 佐藤洋一郎氏	世界クラスの魅力資源 世界クラスの資源人材群がいかに100件を突破！ ふじのくに2013 2021の足跡	ふじのくにルネサンス 文化財を活かして明るい未来を創造！ しずおか文化財ナビ	ふじのくにスタイル 県有文化施設の デジタル化推進 「ツイズ」コロナ時代に対応する施設運営	ふじのくにブランド ホホホタケ(静岡県産はなびらだけ)

## 表紙の写真



第1回 絶景・秀景  
富士山世界遺産写真コンテスト  
絶景しずおか富士山部門 佳作  
「奇跡の赤富士」  
小長谷 正紀氏 撮影